



ついに活動 再、再、再、再、再開!

10月に入りやっと緊急事態宣言が解除され、同窓会の活動も再開しました。第6波の心配もされていますが、既に5度の宣言を体験し、解除中に動いて事を進めようとの意識も築かれつつあります。早速各種会合が開かれました。

4日：20周年記念誌編集部会…110ページを編集し終わり、いよいよ最後の校正作業に入りました。今まで何度も見返しているのに、修正部分の何と多いことが……。ジャーナル学科を修了した方なら、その苦勞は良くご存知！これから何度かこの作業を繰り返し、印刷に回します。今年中には形にしたいとラストスパート中です。

11日：20周年記念事業企画委員会…期日は2022年3月6日（日）10時半から、場所は市民交流センターに決定。同窓会の20年を簡単に振り返ったり、声を出さず和やかな雰囲気を楽しめる余興を模索中です。式典当日には愛称の投票結果発表もあります。何に決まったかお楽しみに！詳しくは12月末にお届けする案内をご覧ください。

12日：企画運営委員会…クラブ連絡会、地区委員会の活性化が話題になりました。「3月の20周年記念式典時に地区毎に何か簡単なアピールでもできたら良いね」「同じ地区の人でも知らない人が多いので、決めながら顔見知りになれるね」などと言いながら、今年後半の同窓会活動の道筋を確認しました。いよいよ本格的に動き始めます。

● 『散歩の醍醐味』 尽きない冒険 ① ●

地形の凸凹に着目して歩く「地形散歩」という楽しみ方があるのを新聞記事で知った。狭山市は入間川が市の中心を南から北へ流れ、すり鉢状・台形状の地形をしている。アップダウンの多い東西の丘陵地帯の傍を昇降しながら歩いてみたくなった。在宅勤務が多く、巣ごもり状態が続き、運動不足で足がふらつくようになったからかも知れない。

すり鉢状の西側丘陵斜面の雑木林は自宅のすぐ目の前で、階段や坂道が多くあり、昇降しながら進むと相当の運動量である。この西側丘陵が何処まで続いているのか知りたくなった。丘陵沿いの下道を、階段や坂道を昇降しながら1.5km程歩いて行くと、雑木林の入り口に城山砦跡という看板があった。説明文が剥げ落ちて読めないが、登って行くと中腹は土塁や堀で囲まれていた。帰宅してネットで調べると、上杉軍が北条軍に奪われた川越城を奪い返す為に陣を敷いた郭（くるわ）の跡である事がわかった。下道をさらに500m程進むと、柏原小学校、柏原公民館に辿り着く。そこから更に特別養護老人ホーム「つつじの園」を過ぎて、丘陵を見上げながら進むと、神社や蔵のある広い敷地の民家が続く。三十数年柏原地区に住んでいても、初めて通る道であり、興味深く、歴史を感じる。道は知らなくても、林沿いを行けば良いので迷うことはない。甲斐屋坂という標識がある十字路に来た。右に登ると広大な畑地帯に出る。裏道に入る冒険を次の機会に残し、引き返して丘陵沿いの下道を進む。「奥州道」という交差点に出た。名前の由来に訳がありそうだ。注意して周囲を見ると、「鎌倉街道」の説明板が立っていた。目を通し、納得した。

鎌倉街道（かまくらかいどう）

鎌倉幕府の成立とともに整備されたといわれる中世の道「鎌倉街道」は、武威武士を代表する畠山重忠をはじめ新田義貞等多くの武将たちが、その栄枯盛衰の物語を刻みつけた道として、また、さまざまな文化の交流の場として利用され、狭山市の歴史の展開に大きな役割を果たした道です。

狭山市内を通過する鎌倉街道の伝承路は、兎玉方面（群馬県藤岡方面）に向かう通称「上道」があり、上道の本道（入間川道）と分かれた鎌倉街道には、堀兼神社前を通る道があります。このほか、「秩父道」と呼ばれる間道や脇道もあります。

また、逆に「信濃街道」・「奥州道」といった鎌倉から他国への行き先を示した呼び方もあります。

狭山市

歩数計は既に8000歩を越え、一時間以上経過していた。更に散策すれば、思わぬ発見があるかも知れない。また、裏道に入ると感動的な風景に出会うかも知れない。初めての道を通る冒険の楽しさをまたの機会に残しておこうと、後ろ髪を引かれる思いで引き返した。自宅の前から続く雑木林が何処まで続いているのか、興味が尽きない。狭山市の外れまでは自分の目で確かめてみたい。（Mさん）

※ Mさんは、「サブテーマ（今回は尽きない冒険①）を変えれば、誰でも気軽に投稿できるのではと思います。同窓会員から多くの寄稿が寄せられ、選別するのに苦勞する状態になることを期待しています。」と書いてくれています。皆さんも散歩に限らず、日常生活の中で思ったこと、感じたこと、身の回りの出来事などを気楽に投稿してみませんか。

スマホの普及、新型コロナワクチン予約、行政での種々な申請など、生活の中でもデジタル活用は欠かせない社会になってきています。デジタル仲間の会は、パソコンやインターネットを使ったデジタル技術の活用を勉強しながら、デジタル仲間の輪を広げていくことを狙いに2018年に発足したクラブです。会員は比較的年を重ねた(?) 10人ほど。毎月2回、狭山元気プラザのパソコンルームで活動しています。

活動の柱は、「IT関連の技術やITを利用した技術を勉強すること」と「修得したITの知識や技術を活かし、デジタル化が進む地域社会でお手伝いすること」の2つです。地域社会還元として、ZOOM活用講座やパソコン便利ワザ勉強会も開催しました。現在は、小学校プログラム教育のお手伝いができるようにScratch(プログラミング言語)を勉強中です。会員の力が付いたらおもちゃロボットの制御や、地域社会のデジタル化のお手伝いできたらと考えています。興味のある方はご連絡ください。見学も大歓迎です。

連絡先：岸田 (080-1053-0705)

ん?んんん……?一体、何をどう組み合わせたらこの動きになるのやら。スクラッチは本当に難しい!これを小学生がやるんだって?頭脳フル回転で挑戦です。ボケている暇なんてありません!(2021年)

コロナ禍でも大活躍のZOOM。興味のある方が多く、たくさん受講生が集まりました。さっそくインストールして会議を始めます。(2020年)

思わず身を乗り出す面白さ!プログラミングされた通りにロボットが動き出します。私ならこんな動きをさせてみたいなあ……と夢が膨らみます。(2020)

「そのブロックとそのブロックをつないでみてごらん」市民大学学園祭の同窓会ブースで、訪れた小学生に教えます。子どもたちの吸収力の高さに舌をまきました。(2019年)

「今年もよろしくね!」ZOOMで新年会。ZOOM講座で学習した成果で、新しい年が明けました。うまく入れるかどうか、ヒヤヒヤものでしたが、無事に入れて一安心。離れていても、仲間の暖かい支援が届きます。(2021年)

新入会員の声

パソコンはトラブルがあればお手上げとなり、使い方も自力でレベルアップするのは難しい。このクラブで困りごとの相談や活用のテクニックも教えてもらいとても助かっています。(Aさん)

オンラインやZOOMなどがすっかり耳慣れた昨今…。ZOOM講座募集ポスターが目飛び込み、猪突猛進♥。入会するなりパソコンのアクシデントに見舞われましたが、メンバーのサポートで無事開通♥。皆さま和気あいあい、苦戦していると即サポートが来ます。現在スクラッチに挑戦中で〜す。(Oさん)